

# 「皮膚悪性腫瘍における FDG-PET/CT の有用性の検討に関する研究」へご協力をお願い

—平成 22 年 4 月 1 日～平成 26 年 7 月 28 日までに岡山大学病院にて皮膚悪性腫瘍と診断され  
FDG-PET/CT 検査を受けられた方へ—

研究機関名 岡山大学

責任研究者 岡山大学病院皮膚科・講師 山崎 修

分担研究者 岡山大学大学院医歯薬学総合研究科・皮膚科学分野・教授 岩月啓氏,  
岡山大学病院皮膚科・助教 大塚正樹,  
岡山大学病院皮膚科・助教 加持達弥

## 1. 研究の意義と目的

皮膚悪性腫瘍の患者さんに対する FDG-PET/CT 検査が平成 22 年度から保険適応となり、病期診断や再発・転移診断に活用されています。しかしその適応については、明確なガイドラインはありません。現在までのデータをもとに、有用性を検討することにより、よりよい検査適応基準ができることが期待できます。

## 2. 研究の方法

### 1) 研究対象：

岡山大学病院皮膚科で皮膚悪性腫瘍（有棘細胞癌，汗腺癌，乳房外パジェット病，血管肉腫）と診断され、平成 22 年 4 月 1 日～平成 26 年 7 月 28 日の間に FDG-PET/CT 検査を受けられた方

### 2) 研究期間：

平成 26 年 9 月開催の倫理委員会承認後から平成 28 年 3 月 31 日

### 3) 研究方法：

現在既に存在する診療情報をもとに、病期別、FDG-PET/CT の臨床的有用性について、後ろ向きに調べます。

### 4) 調査票等：

研究資料にはカルテから年齢，性別，腫瘍深達度，組織型，病期，治療，経過，PET/CT，CT，MRI の検査の情報を抽出し使用させていただきますが，個人を匿名化し，コード番号等で行います。

### 5) 情報の保護：

調査情報は，外部に漏れることがないように，岡山大学病院皮膚科内で厳重に取り扱います。電子情報の場合はパスワードで制御されたコンピュータに保存し，その他の情報は施錠可能な保管庫に保存します。研究結果は論文、学会発表で公開することがありますが、個人情報には開示しません。また研究終了後 5 年間は資料を保存いたします。

この研究にご質問等がありましたら下記までお問い合わせ下さい。

<問い合わせ・連絡先>

岡山大学病院 皮膚科

氏名：山崎 修

電話：086-235-7282 ファックス：086-235-7283